

## 本県の中学生の学習に対する意識と行動 — 県北地区における調査から —

- ◇ 調査時 平成6年7月
- ◇ 調査対象 中学生543名  
(1～3年生)  
信頼度 92.4%
- ◇ 調査領域 学習一般  
国語  
数学  
英語

「家庭で、何時間勉強したいか」という問いに対しても、2年生の意欲のなさが目立つ。逆に3年生は、やらなくては行けないと思いつつ、半分程度しかできていないという結果だった。

### あまりやらない予習・復習

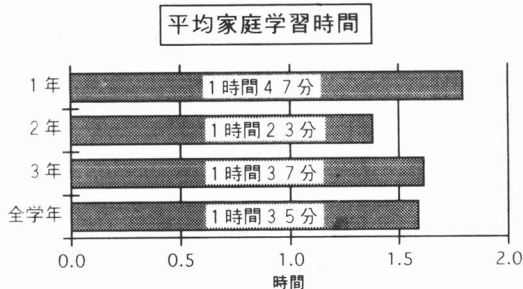
「予習・復習」は、「宿題」と異なり、学習者の主体的な意志や意欲が問われる。しかし、調査の結果から見るかぎり、非常に消極的な学習態度に感じられる。

## I 学習一般

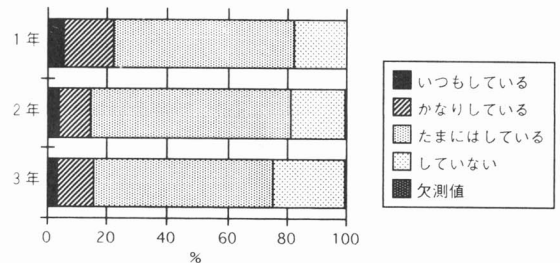
### 平均学習時間は1時間35分

「中学生の平均学習時間」は、どのくらいだろうか。

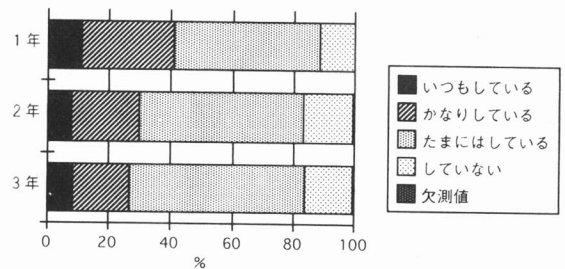
調査によれば、3学年を平均して1時間35分である。注目すべきことに、1年生が最も多く、1時間47分。2年生は、1時間23分と最も少なく、3年生でも、1時間37分と1年生に及ばない。



予習をしているか



復習をしているか



「宿題」については、70%前後の生徒が、「いつもしている」「かなりしている」と答えている。「宿題はやるが、予習・復習はやらない」という現状が伺える。